

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院で出生前検査に関する遺伝カウンセリング後、検査を受けなかったカップルの意思決定	
1. 研究の対象および研究対象期間	2023年1月1日から2023年12月31日に昭和大学横浜市北部病院で、出生前検査受検を目的とした遺伝カウンセリングを受診した上で、どの検査も希望されなかったご夫婦。
2. 研究目的・方法	出生前検査は、胎児の健康状態を確認するために妊娠中に行われる一連の検査です。狭義では染色体異常性を検出する検査のことを指します。最近では、インターネットやマスコミから情報を得て、漠然とした不安を抱き、検査受検を目的とした遺伝カウンセリングを受診するカップルも少なくありません。検査を受けることは、妊娠中の夫婦の不安を軽減するための選択肢の1つと考えられます。一方、遺伝カウンセリングを受診した上で、どの検査も希望されないご夫婦もいます。このようなご夫婦の意思決定についてまとめ、多様な夫婦のニーズに応えられる遺伝カウンセリングの提供に繋げていきます。
3. 研究期間	昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年 3月 31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	患者背景(妊婦年齢、妊娠回数、出産回数)、受診理由、遺伝カウンセリングの内容、夫婦の選択
5. 外部への試料・情報の提供	該当いたしません。
6. 研究組織	研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター 櫻井彩乃

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター 氏名：櫻井彩乃

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000